

発生動向の概況

夏季に流行する疾患の患者報告数が徐々に増加しています。手足口病は6月以降緩やかな増加傾向が続いていましたが、7月下旬からさらに増加してきました。また、ヘルパンギーナは例年ほどではありませんが、中予を中心に多発しています。今後の動向にご注意ください。

エコーウイルス 13 型の流行規模がさらに拡大してきました（次頁「病原体検出情報」参照）それに伴い、無菌性髄膜炎の患者報告数も徐々に増加しています。手洗い・うがい等の感染予防を心がけましょう。

県内での感染症発生状況

全数把握感染症 4 類感染症： 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 1 例
後天性免疫不全症候群 3 例（すべて無症候性キャリア）

20 歳代女性	推定感染地域 - 不明	推定感染経路 - 不明
30 歳代女性	推定感染地域 - 海外	推定感染経路 - 異性間性的接触
10 歳未満女兒	推定感染地域 - 海外	推定感染経路 - 母子感染

梅毒 2 例（無症候）
破傷風 1 例

定点把握感染症 （数字は最新週の定点当たり報告数）

	愛媛県推移	流行地区	県内の傾向
A 群溶血性レンサ球菌咽頭炎	➡ 1.2	県下各地	ピークを過ぎ減少傾向にあるが、幅広い年齢層で発生が続く。
感染性胃腸炎	➡ 4.1	東中予	細菌性のものが増加。成人でも流行。
水痘	➡ 1.2	大洲・八幡浜	例年どおりの推移で減少中。
手足口病	➡ 1.6	県下全域	県下全域で徐々に増加。症状は軽いものが多い。
ヘルパンギーナ	➡ 2.9	中予	例年ほどではないが、依然多発。
流行性耳下腺炎	➡ 1.1	県下全域	長期にわたる流行が続くが、やや減少傾向。

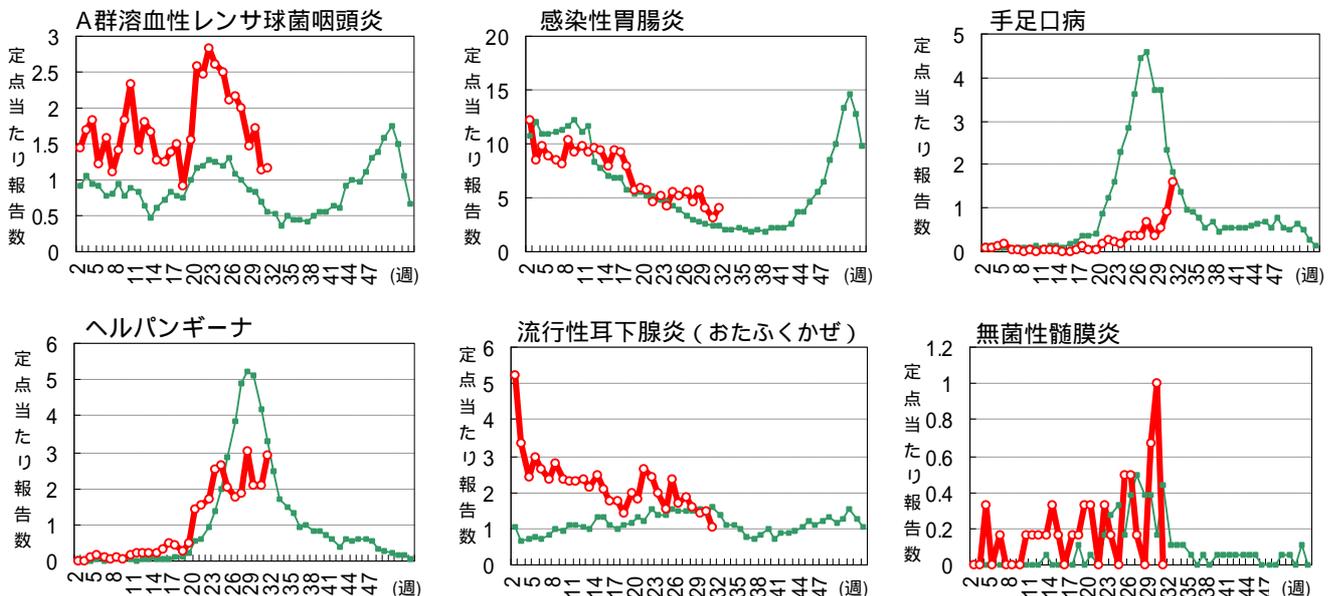
医療機関からの情報 （定点以外からの情報もお待ちしています。）

無菌性髄膜炎：エコー-13 によるものが報告されています。流行性耳下腺炎によるものも含めて、実数はもっと多いと思われます。

エコー-13 を主体として県下各地で発生してきました。南予でも数例出てきています。

その他：多剤耐性のとびひ（伝染性膿痂疹）が漸増中です。

過去 30 週の動向 （細線：過去 10 年の平均、太線：過去 30 週の推移）



(注) 本情報での患者数は届出医療機関所在の保健所での集計で、患者の住所を示すものではありません。
本感染症情報に関するご意見、ご質問は eikanken@pref.ehime.jp までお願い致します。

病原体検出情報

平成 14 年 8 月 7 日現在

引き続きエコーウイルス 13 型の増加が顕著です。エコーウイルス 13 型は無菌性髄膜炎から多く検出されていますが、その他にも発熱、上気道炎、発疹症、胃腸炎等の患者からも検出されています。今夏のエコーウイルス 13 型による無菌性髄膜炎は、予後が良好で経過も比較的短いようです。

感染性胃腸炎からは下痢原性大腸菌、カンピロバクター、サルモネラと共に SRSV やロタウイルスも検出されており、夏季にもかかわらずウイルス性胃腸炎が比較的多いことが示されました。

過去 5 週 検出病原体

(7 月 1 日以降採取検体)

週	期 間	発 生 地 区	臨 床 診 断 名	検 出 病 原 体	検 体	例数		
27	7/1~7/7	新 居 浜	感染性胃腸炎	アデノ	糞 便	2		
			不明発疹症	エコー13	咽頭ぬぐい液	1		
		今 治	無菌性髄膜炎	エコー13	咽頭ぬぐい液	1		
					髄液・咽頭ぬぐい液	1		
		松 山 市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	3		
					エコー13	糞 便	1	
					S R S V	糞 便	1	
					カンピロバクター	糞 便	2	
					エコー13	咽頭ぬぐい液	1	
					その他	エコー13	咽頭ぬぐい液	1
28	7/8~7/14	新 居 浜	上気道炎	エコー13	咽頭ぬぐい液	1		
		西 条	無菌性髄膜炎	エコー13	髄 液	1		
		今 治	無菌性髄膜炎	エコー13	髄 液	1		
					髄液・咽頭ぬぐい液	1		
		松 山 市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1		
					ロタ	糞 便	1	
					S R S V	糞 便	2	
					下痢原性大腸菌	糞 便	4	
					サルモネラ 09	糞 便	1	
					エコー13	髄 液	3	
ムンプス	髄 液				1			
下気道炎	R S				咽頭ぬぐい液	2		
29	7/15~7/21	今 治	無菌性髄膜炎	エコー13	咽頭ぬぐい液	1		
					髄 液	1		
		松 山 市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1		
					S R S V	糞 便	3	
					下痢原性大腸菌	糞 便	1	
					カンピロバクター	糞 便	1	
					エコー13	髄 液	3	
					下気道炎	R S	咽頭ぬぐい液	1
					不明熱	コクサッキーB4	咽頭ぬぐい液	2
					不明発疹症	R S	咽頭ぬぐい液	2
30	7/22~7/28	西 条	無菌性髄膜炎	エコー13	糞 便	1		
		松 山 市	A 群溶レン菌咽頭炎	A 群溶レン菌	咽頭ぬぐい液	1		
					髄 液	1		
					髄液・糞 便	1		
		松 山	不明発疹症	エコー13	糞 便	1		
					無菌性髄膜炎	エコー13	髄液・糞便・咽頭ぬぐい液	1
31	7/29~8/4	松 山 市	感染性胃腸炎	下痢原性大腸菌	糞 便	1		

月別病原体検出結果

	検体採取月	2002							合計
		3	4	5	6	7	8		
ウイルス	検出病原体								
	コクサッキーA4	1	2	3	4			10	
	コクサッキーA16			1				1	
	コクサッキーB2			1	2			3	
	コクサッキーB4			1	1	4		6	
	エコー9		1	1				2	
	エコー11	1	1	1	1			4	
	エコー13		2		10	24		36	
	インフルA ン連	3						3	
	インフルA 香港	11	1					12	
	インフルB	10	2					12	
	R S	2			1	5		8	
	ムンプス	2	1		1	1		5	
	アデノ 1		2	2	1			5	
	アデノ 2	4		2				6	
	アデノ 3	2	2	1				5	
	アデノ 5	1	1	1	1			4	
	アデノ 37	1						1	
	単純ヘルペス 1			2				2	
	電 頭 等								
ロタ	22	18	1	1	1		43		
アストロ		1	2				3		
S R S V	8	3	1	2	6		20		
アデノ	3		3	1	2		9		
ウイルス 計	71	37	22	26	43		199		
細菌	下痢原性大腸菌	6	3	3	4	5	1	22	
	サルモネラ 09					1		1	
	カンピロバクター	2	3		3	3		11	
	A 群溶レン菌	6	6	4	2	6		24	
細菌 計	14	12	7	9	15	1	58		

臨床診断名別検出結果 (2002 年 6 月以降採取検体)

検出病原体	A 群溶レン菌咽頭炎	感染性胃腸炎	無菌性髄膜炎	下気道炎	上気道炎	その他	不明熱	不明発疹症	合計
コクサッキーA4		1					3		4
コクサッキーB2							2		2
コクサッキーB4				2			3		5
エコー11			1						1
エコー13	1	25			2	1	2	3	34
R S				3			3		6
ムンプス			1				1		2
アデノ 1					1				1
アデノ 5							1		1
ロタ		2							2
S R S V		8							8
アデノ		3							3
ウイルス 計	15	27	5	3	1	15	3		69
下痢原性大腸菌		10							10
サルモネラ 09		1							1
カンピロバクター		6							6
A 群溶レン菌	8								8
細菌 計	8	17							25

全国 定点把握4類感染症 第29,30週 (2002.7.15~7.28)

(定点当たり報告数)

	インフルエンザ	小児科定点											眼科定点		基幹定点							
		咽頭結膜熱	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発疹	百日咳	風疹	ヘルパンギーナ	麻疹 ¹⁾	流行性耳下腺炎	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	急性脳炎 ²⁾	細菌性髄膜炎 ³⁾	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ肺炎	クラミジア肺炎 ⁴⁾	成人麻疹	
29週	愛媛県	.4	1.7	4.1	.8	.5	.5	.8			2.1	.1	1.4		2.7			.7	.2			
	近畿圏	香川県	.1	.7	3.3	.9	3.4	.1	.8			1.5	.1	.4	.3							
		徳島県	.1	.1	1.3	1.8	1.6	.8	.3	1.0		1.7	.0	1.4		.3						
		高知県	.2	.5	1.8	.8	1.6	.2	.6	.1		1.6		.9		3.0			1.1	.4		
		岡山県	.2	.4	1.7	1.0	6.7	.2	.7		.1	.8	.4	2.9	.1	1.9			6.8	.3		
		広島県	.3	.5	2.7	.8	2.1	.1	.8		.0	1.7	.0	1.3		.7			1.5	.1		
		山口県	.1	.1	1.0	3.9	1.1	.2	.4	1.0		.0	2.1		1.5		.8			.1		
	大分県	.0	.1	1.1	4.6	1.0	.1	.1	1.0		.0	1.8	.1	2.9		.4		.3				
	全国	.0	.2	.8	2.6	1.4	2.2	.5	.8	.0	.0	3.9	.1	1.4	.0	1.0	.0	.0	.5	.1	.0	.0
	週	北海道	.1	.2	1.6	1.4	1.8	1.0	.5	.7	.0	.0	1.3	.0	.8		1.2			.0		
東北		.0	.1	.6	2.4	2.5	2.8	.8	.8	.0	.0	4.6	.1	3.4	.0	.8		.0	.1	.2	.0	.0
関東		.0	.2	.7	2.1	1.5	3.3	.5	.8	.0	.0	5.6	.1	1.1	.0	1.5	.0	.1	.1	.1	.1	.1
甲信越北陸		.0	.2	.9	3.7	1.4	1.1	.8	.8		.0	4.2	.0	1.5		.6		.3	.2	.1		
東海		.2	.6	2.4	1.3	2.1	.6	.9	.0	.0	4.8	.2	1.1	.0	.4		.0	.3	.1			.0
近畿		.0	.2	.6	2.7	1.2	2.3	.4	.8	.0		3.7	.0	1.1	.0	.6		.8	.2			
中国四国		.0	.2	.8	2.8	.9	2.2	.3	.8	.0	.0	1.6	.1	1.5	.0	1.1		1.0	.1			
九州沖縄		.1	.2	.9	3.5	1.0	.3	.1	1.1	.0	.0	2.0	.0	1.7	.0	1.4		.8	.2	.0		
30週	愛媛県	.1	1.1	3.2	1.5	.9	.3	1.3			2.1	.1	1.5		2.3			1.0	.7			
	近畿圏	香川県	.1	.5	2.3	.9	2.9	.2	.9	.0		1.3		.9		.3				.2		
		徳島県	.1	.1	.3	1.3	1.3	.6	.3	.7	.1		2.5	.0	1.3	.5	.8					
		高知県	.5	.6	1.8	.7	1.8	.0	.7		.1	3.7		.4		1.7		.1	.9	.4		
		岡山県	.1	.3	2.2	1.0	7.6	.3	1.0	.0	.0	1.3	.4	2.1		3.3			4.0			
		広島県	.5	.7	3.2	.8	2.1	.1	1.0	.0	.0	1.5	.2	1.3		1.6			2.2	.3		
		山口県	.0	.1	1.2	4.0	1.6	.2	.4	1.4		1.9	.0	1.1		.9				.4		
	大分県	.1	.1	.6	4.3	1.6	.1	.1	1.1		3.1	.1	3.4									
	全国	.0	.3	.6	2.5	1.5	2.1	.4	.9	.0	.0	3.9	.1	1.3	.0	1.3	.0	.0	.5	.1	.0	.0
	週	北海道	.0	.2	1.2	1.1	2.5	1.1	.5	.7		.0	2.0	.0	.8		1.3					
東北		.0	.2	.5	2.0	2.3	3.4	.5	.8	.0	.0	5.9	.1	2.9		.8		.0	.1	.0		.0
関東		.0	.3	.5	2.1	1.5	2.7	.4	.8	.0	.0	4.7	.1	1.0	.0	2.2		.0	.2	.0	.0	.0
甲信越北陸		.0	.2	.8	3.5	2.1	1.4	.8	.9	.0	.0	4.4	.0	1.5		.7	.0	.0	.5	.2	.0	.0
東海		.2	.6	2.4	1.4	2.3	.5	1.0	.0	.0	4.7	.2	1.1	.0	.5		.0	.2	.1			
近畿		.0	.3	.5	2.5	1.4	2.4	.3	.8	.0	.0	3.9	.1	1.0	.0	.7	.0	.0	.9	.1		.0
中国四国		.0	.2	.7	2.9	1.1	2.5	.3	1.1	.0	.0	1.9	.1	1.4	.0	1.6		.0	1.2	.3		
九州沖縄		.1	.2	.7	3.4	1.2	.3	.1	1.1	.0	.0	2.3	.1	1.8	.1	1.7		.0	.5	.2	.0	

1) 成人麻疹を除く。

2) 日本脳炎を除く。

3) 真菌性を含む。

4) オウム病は除く。

愛媛県 定点把握4類感染症(月報) 2002年 7月

患者報告数		STD定点									基幹定点						
		性器クラミジア感染症			性器ヘルペス感染症			尖形コンジローム			淋菌感染症				ドメチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	薬剤耐性緑膿菌感染症
		総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性				
保健所別	伊予三島	3	1	2							3	3		3			伊予三島
	新居浜																新居浜
	西条	1	1								2		2	-	-	-	西条
	今治	3	3								8	8		2			今治
	松山市	31	3	28	1		1	4	1	3				-	-	-	松山市
保健所別	松山	1	1					1	1		1	1					松山
	大洲	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大洲
	八幡浜 宇和島							1	1								八幡浜 宇和島
月推移	愛媛県	39	9	30	1		1	6	3	3	17	15	2	9			愛媛県
	1月前	29	4	25	2	2		2	1	1	12	12		12		1	1月前
	2月前	38	6	32	2	2		3	2	1	15	14	1	6	1	1	2月前
	3月前	38	7	31	5	3	2	2		2	6	4	2	7			3月前
年齢別	0																0
	1-4																1-4
	5-9																5-9
	10-14																10-14
	15-19	9		9							1		1				15-19
	20-24	17	7	10				3		3	8	7	1				20-24
	25-29	6	1	5	1		1				1	1					25-29
	30-34	3	1	2				2	2		2	2					30-34
	35-39	3		3				1	1		3	3					35-39
	40-44										1	1					40-44
	45-49																45-49
	50-54	1		1							1	1					50-54
	55-59																55-59
	60-64																60-64
	65-69													1			65-69
	70-													8			70-

定点当たり報告数

保健所別	伊予三島	3.0	1.0	2.0							3.0	3.0		3.0			伊予三島
	新居浜																新居浜
	西条	1.0	1.0								2.0		2.0	-	-	-	西条
	今治	3.0	3.0								8.0	8.0		2.0			今治
	松山市	7.8	.8	7.0	.3		.3	1.0	.3	.8				-	-	-	松山市
保健所別	松山	1.0	1.0					1.0	1.0		1.0	1.0					松山
	大洲	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	大洲
保健所別	八幡浜							1.0	1.0								八幡浜
	宇和島										3.0	3.0		4.0			宇和島
愛媛県		3.5	.8	2.7	.1		.1	.5	.3	.3	1.5	1.4	.2	1.5			愛媛県

(参考) 保健所別定点数

定点数	愛媛県	伊予三島	新居浜	西条	今治	松山市	松山	大洲	八幡浜	宇和島
STD定点	11	1	1	1	1	4	1	-	1	1
基幹定点	6	1	1	-	1	-	1	-	1	1